



マンドリンのまち前橋

朔太郎

音楽祭

2024



指揮 青山忠
(朔太郎音楽祭音楽監督)

マンドリンオーケストラ 演奏会

2024 10.19 [土] **入場無料**

昌賢学園まえばしホール | ○13:00 開場
(前橋市民文化会館) 大ホール | ○14:00 開演

主催 ~マンドリンのまち前橋~ 朔太郎音楽祭実行委員会・前橋市
共催 前橋市教育委員会、(公財)前橋市まちづくり公社
後援 (一社)日本マンドリン連盟、前橋商工会議所、(公財)前橋観光コンベンション協会、朝日新聞前橋総局、産経新聞前橋支局、上毛新聞社、高崎前橋経済新聞、東京新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、共同通信社前橋支局、時事通信社前橋支局、NHK前橋放送局、㈱エフエム群馬、群馬テレビ㈱、J:COM群馬、まえばしCITYエフエム

協賛 ㈱アクティブ・アサヒライズ㈱、伊香保 おもちゃと人形 自動車博物館、㈱エフエム群馬、㈱NSP群馬、MSD商事㈱、㈱小川屋、㈱片桐商店、㈱勝山工務所、カネコ種苗㈱、菊川工業㈱、技研コンサル㈱、群馬楽友協会、ぐんま共済協同組合、㈱群馬銀行、(一社)群馬県建設業協会前橋支部、群馬トヨペット㈱、群馬日野自動車㈱、群馬ヤクルト販売㈱、㈱群馬旅行、(税)けやき総合事務所、光蔵寺、㈱コシダカホールディングス、小林工業㈱、佐田土地開発㈱、㈱サンワ、GNホールディングス㈱、㈱ジーシー、清水タクシースタッフ、松竹院、上毛倉庫㈱、上毛電業㈱、㈱ジンスホールディングス、㈱鈴木ストア、㈱総合PR、添川秀樹、㈱太陽運輸、大栄産業㈱、㈱旅がらす本舗 清月堂、中央カレッジグループ、㈱中央電機商会、㈱中央ビジネス、長昌寺・T.M.企画、㈱天国社中央 ホテルサンダーソン、東京冷機工業㈱、㈱東和銀行、富沢鉄工㈱、㈱登利平、永井運輸㈱、中屋商事㈱、㈱西建、㈱日産サティオ群馬、日本ビエノホールディング㈱、㈱ピアノプラザ群馬、㈱ニューサンライフ、㈱ヌクイ、ネットヨタ群馬㈱、㈱春山鉄筋、聖道造㈱、平方木材㈱、福島産業㈱、㈱ヒロタ・ファームドゥホールディングス㈱、不二建設㈱、㈱フジ不動産、㈱ブレーション、㈱ホテルカ、㈱ホンダカーズ群馬、㈱マエダスタジオ、(公財)前橋観光コンベンション協会、前橋高校京浜同窓会、(公財)前橋市まちづくり公社、前橋商工会議所、マチダホールディングス㈱、宮下工業㈱、ユーコム㈱、㈱吉田鉄工所、㈱リョウモウ、㈱レストランスワン [五十音順]

第I部 高校生の部

出演 群馬県立前橋高等学校ギター・マンドリン部
群馬県立前橋女子高等学校ギター・マンドリン部
群馬県立渋川女子高等学校ギター・マンドリン部
卒業生有志
演奏曲 「愛は勝つ」 KAN 作曲 武藤理恵 編曲
「カルメン組曲」 G.ビゼー 作曲 鈴木静一 編曲 武藤理恵 補筆
「星の庭」 小林由直 作曲

第II部 朔太郎を歌う

出演 布施雅也(テノール) 大野真由子(ピアノ)
演奏曲 「野火」「旅上」「こころ」他

第III部 社会人・大学生の部

コンサートマスター 松島えり奈(マンドリン)
出演 群馬マンドリン楽団/前橋マンドリン楽団/ラバースマンドリンクラブ
ピノマンドリーノ/群馬大学マンドリンソサエティ/公募による一般参加者
演奏曲 「シャンソンメドレー」 武藤理恵 編曲
「小組曲」 C.ドビュッシー 作曲 青山涼 編曲
「戦場のメリークリスマス」 坂本龍一 作曲 青山涼 編曲
「夏の星」 青山涼 作曲
「虹龍山嶺」 青山涼 作曲

～マンドリンのまち前橋～

朔太郎音楽祭 2024

マンドリオーケストラ 演奏会



朔太郎音楽祭

2006年(平成18年)は前橋市が生んだ詩人、萩原朔太郎の生誕120年でした。朔太郎は自分でもマンドリン用の曲を作曲するなど、マンドリンをこよなく愛していました。そこで、朔太郎とマンドリン音楽の融和を図りマンドリンを前橋市の文化として定着させることなどを目的として「前橋マンドリンフェスタ2006」を開催しました。

2007年(平成19年)以降は、名称を「～マンドリンのまち前橋～朔太郎音楽祭」と改め、さらなる「マンドリンのまち前橋」の発展に努めています。音楽祭10周年を迎えた2015年には、マンドリン音楽の第一人者青山忠氏が音楽監督に就任し、高校生の部、一般の部と二つのマンドリンオーケストラを結成して、より高度な演奏を目指しています。

マンドリン演奏を中心とした音楽祭を通じて前橋の文化芸術に貢献するという使命のもと、本年の音楽祭を開催してまいります。

萩原朔太郎

明治19年(1886年)～昭和17年(1942年)。詩人。父蔵蔵は前橋の開業医。前橋中学校時代に従兄弟である萩原栄次から短歌の手ほどきを受け文学の道に入りました。卒業後、熊本の第五高等学校、岡山の第六高等学校に進んだが中退。後に詩に転向し、大正6年、第一詩集『月に吠える』によって、日本近代詩に不滅の金字塔を打ち立てました。朔太郎の詩業は、近代的思想を感覚的に書き上げ、わが国における口語自由詩を確立しました。『青猫』『氷島』などの詩集のほか、多くの評論集があります。

マンドリンと朔太郎

前橋中学に在学中だった萩原朔太郎は、父から貴重な輸入マンドリンを買い与えられます。前橋中学卒業後、熊本五高などを中退し東京での生活を送りますが、その間、マンドリン指導者・比留間賢八らにマンドリン・ギターを習いました。やがて帰郷し音楽と詩作活動を併行して展開、朔太郎は前橋で音楽愛好家を集め「ゴンドラ洋楽会」(のちの「上毛マンドリン倶楽部」=群馬交響楽団設立母体のひとつ)を設立し、再び上京するまでの10年間自ら指揮者として県内各地で熱心に演奏活動を行いました。朔太郎は群馬におけるマンドリン音楽、ひいてはクラシック音楽の先駆者でもあったのです。

音楽監督・指揮 青山忠 Tadashi Aoyama

2015年より朔太郎音楽祭音楽監督。NHK交響楽団、読売日本交響楽団など日本の主要なオーケストラと多数共演。熊川哲也主宰 Kバレエカンパニー公演「ロミオとジュリエット」に参加。映画では、「クロード・ノート」「スノープリンス 禁じられた恋のメロディ」「奇跡のリンゴ」「風立ちぬ」などの劇中にてマンドリンやバラライカを演奏。テレビでは、NHKスペシャルドラマ「坂の上の雲2」や、NHK連続テレビ小説「とと姉ちゃん」などの劇中にてマンドリンを演奏。

シンガーソングライター山梨隼平、歌手石野真子のライブやレコーディングに参加。2015年、2019年に久石譲&ワールド・ドリーム・オーケストラのコンサートにゲスト奏者として出演。全日本マンドリン合奏コンクール審査員を務める。マンドリン合奏団の指導や楽譜の出版にも力を注ぐ。これまでに29枚のCDをリリースしており、今年5月にリリースされた「弦色浪漫(げんしよくるまん)19巻」も好評発売中。



テノール 布施雅也 Masaya Fuse

東京藝術大学卒業。同大学院修士課程(オペラ専攻)修了。第15回奏楽堂日本歌曲コンクール歌唱部門第1位。併せて中田喜直賞受賞。NHK-BSプレミアム「クラシック倶楽部」林光 うたの世界」に出演するなど、日本歌曲の演奏で各地にて評価を得ている。新国立劇場、日生劇場、東京室内歌劇場などのオペラ公演にも出演。またヘンデル「メサイア」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」等のテノールソロも務める。

2025年1月31日(金) 2月 2日(日)、東京室内歌劇場 新作オペラ「陰陽師」(夢枕 獯原作 木下牧子台本/作曲)安倍晴明役で出演予定。桐朋学園芸術短期大学専任講師。聖徳大学音楽学部講師。日本声楽アカデミー会員。



ピアノ 大野真由子 Mayuko Ohno

東京藝術大学音楽学部器楽科卒業、同大学大学院音楽研究科修士課程ピアノ専攻修了。第13回吹田音楽コンクールピアノ部門第1位、第17回友愛ドイツリート(歌曲)コンクール優秀共演者賞等受賞。ソリストとして大阪センチュリー交響楽団(現・日本センチュリー交響楽団)、藝大フィルハーモニア管弦楽団等共演。大学卒業時、成績優秀者に与えられる同声会新人賞及び読売新人賞受賞、両新人演奏会出演。室内楽・伴奏ピアニストとして、ジャンルを問わず多方面にて活動、共演者からの信頼も厚い。2016年(一財)地域創造公共ホール音楽活性化アウトリーチ・フォーラム事業参加以降、全国各地での学校・施設でのアウトリーチ活動にも力を注いでいる。

2019年、Duo Espoir(Vn.清岡優子、Pf.大野真由子)で3° Concorso Internazionale "Duo Hayashi"(イタリア)優勝。現在、東京藝術大学管打楽器科非常勤講師及び聖徳大学音楽学部講師。



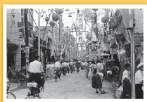
コンサートマスター 松島えり奈 Elina Matsushima

群馬県出身。12歳よりマンドリンを始める。前橋女子高校ギター・マンドリン部にて両角文則氏に師事。高校卒業後、宮田蝶子、竹内郁子の各氏に師事。各地でコーラスや朗読の伴奏、他楽器とのアンサンブルで研鑽を積む。新聞やラジオ出演の他、2022年東映映画「ハウ」に出演。群馬・埼玉のカルチャー教室や、中学校・高校のギターマンドリン部にて後進の指導にも力を入れている。

2013年、シュテフェン・トレッケル氏のマスタークラスを受講。2015～2019年まで群馬マンドリン楽団コンサート・マスター。2018年よりマンドリンデュオCHiMiCa(キミカ)メンバーとして活動。2015年より「～マンドリンのまち前橋～ 朔太郎音楽祭」にてコンサート・マスターを務めている。

あの頃の懐かしい「時」が目の前に 「前橋原風景写真展」

同時開催 観覧無料



～アマチュアカメラマン井上道男が遺した昭和の風景～

10月16日[水]～19日[土] 10時～17時

昌賢学園まえばしホール(前橋市民文化会館)小展示ホール

お問い合わせ

～マンドリンのまち前橋～

朔太郎音楽祭実行委員会事務局

〒371-0022 前橋市千代田町 3-12-10

水と緑と詩のまち前橋文学館内

TEL:027-235-8011

